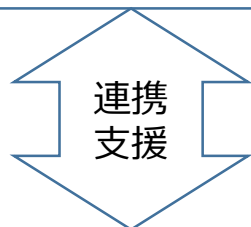
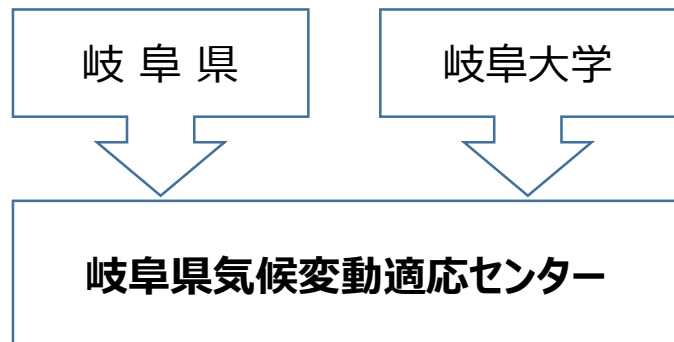


岐阜県気候変動適応センターの設置について

- 気候変動予測や影響評価に先駆的に取り組む岐阜大学と、地域における気候変動の適応を推進する岐阜県が連携して、「岐阜県気候変動適応センター」を共同設置。
- 適応センター機能として、気候変動の影響及び適応に関する情報を収集し、共同研究や人材育成、普及啓発、技術的支援を実施し、県内各地での気候変動の適応策を推進する。
- なお、大学と地方自治体による共同型設置形態や、地域ニーズに基づく気候変動影響評価の共同研究機能、適応推進に向けた人材育成機能を持つ適応センターの設置は全国初。

運営体制



地域での気候変動の適応策を推進

市町村

事業所

県民

事業内容

1. 共同研究の推進

地域ニーズが高く、多分野にわたる県独自の気候変動の影響評価に関する共同研究を推進し、適応策の促進や普及啓発につなげる。

2. 人材の育成

気候変動の適応推進に向けて、センターは県民等からの依頼に応じた講師を派遣し、地球温暖化防止活動推進員や行政職員、学生、事業所等向けに、適応策の企画立案及び普及啓発の促進やリスクマネジメントに取り組む人材を育成する。

3. 普及啓発の推進

気候変動影響や適応に関する情報発信や、共同研究成果や適応事例を紹介するシンポジウムやセミナーの開催など、広く普及啓発を推進する。

4. 技術的支援の実施

地域気候変動適応計画の策定・運用の技術的支援を行うとともに、気候変動適応に向けた最新情報や先進的な適応策等の地域への導入に向けた支援を実施する。